

岐阜県食品安全行動基本計画(第2期)中間見直しの概要

○新たに「アクション33 食品中の放射性物質の検査」を追加

東京電力福島第一原子力発電所の原子力事故による食品の放射性物質汚染という事態を受け、県内に流通する食品について、放射性物質の基準が守られているかどうかを確認します。

○「アクション20 トレーサビリティの推進」に米トレーサビリティ法に基づく監視指導を追加

「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律」（以下、「米トレーサビリティ法」という。）が平成 23 年 7 月から完全に施行されたことに伴い、米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達が適切に行われるよう、監視指導を行っていきます。

○その他

(1)数値目標の見直し

- 「アクション19 地産地消の推進」の数値目標「学校給食における県内産野菜の利用量」の最終目標値(平成25年度)を1,200t/年から1,100t/年に下方修正

学校給食における青果物総使用量が想定以上に減少したことから、最終目標値を見直しました。

(2)文言の修正

- 「アクション13 無承認無許可医薬品に該当する健康食品に対する指導」の数値目標「県民向け講座」及び「アクション22 県民を対象とした講習会等の開催の数値目標「無承認無許可医薬品に該当する健康食品講座」の名称を「健康食品県民講座」に修正。
- 「アクション6 食中毒の予防対策」の数値目標「中小規模調理施設における点検項目への適合率(全項目)」の名称を「中小規模調理施設における収去検査の適合率」に修正。

よりわかりやすくしました。

- 組織名、ホームページアドレスの変更に伴う修正をしました。

岐阜県食品安全行動基本計画(第2期)の中間見直し(案) 新旧対照表 (組織名、ホームページアドレスの変更は除く)

中間見直し(案)	現行計画
<p>6 取組みの着眼点と施策の基本となる事項 着眼点1 安全な食品の供給確保 (2) 検査及び監視の体制の整備(条例第11条関係)</p> <p>県内で消費される食品の安全性を確保するためには、県内で生産された食品をはじめ、輸入食品など県内を流通する全ての食品について、その安全性を確認することが必要です。</p> <p>そのため、全ての食品が衛生的に取り扱われるよう食品関連事業者に対する監視指導を行うとともに、安全な食品であることを確認するための検査を実施します。監視指導及び検査にあたっては、食品や営業形態の特性を踏まえながら、効率的かつ効果的に実施できるよう科学的根拠に基づいて、食品衛生監視指導計画を定めるとともに、検査に必要な機器の整備など検査監視体制の整備を図っていきます。</p> <p>具体的には、「広域流通食品に対する重点的監視」や「食中毒の予防対策」など営業施設の監視指導を行っていきます。また、食品安全検査センター(保健環境研究所)を中心に、「食品の残留農薬検査」など食品の安全性に関する検査の充実に努めるとともに、「輸入食品の検査」の強化を図ります。</p> <p><u>また、東京電力福島第一原子力発電所の原子力事故による食品の放射性物質汚染という事態を受け、県内に流通する食品の放射性物質検査を行います。</u></p>	<p>6 取組みの着眼点と施策の基本となる事項 着眼点1 安全な食品の供給確保 (2) 検査及び監視の体制の整備(条例第11条関係)</p> <p>県内で消費される食品の安全性を確保するためには、県内で生産された食品をはじめ、輸入食品など県内を流通する全ての食品について、その安全性を確認することが必要です。</p> <p>そのため、全ての食品が衛生的に取り扱われるよう食品関連事業者に対する監視指導を行うとともに、安全な食品であることを確認するための検査を実施します。監視指導及び検査にあたっては、食品や営業形態の特性を踏まえながら、効率的かつ効果的に実施できるよう科学的根拠に基づいて、食品衛生監視指導計画を定めるとともに、検査に必要な機器の整備など検査監視体制の整備を図っていきます。</p> <p>具体的には、「広域流通食品に対する重点的監視」や「食中毒の予防対策」など営業施設の監視指導を行っていきます。また、食品安全検査センター(保健環境研究所)を中心に、「食品の残留農薬検査」など食品の安全性に関する検査の充実に努めるとともに、「輸入食品の検査」の強化を図ります。</p>

中間見直し（案）	現行計画
<p>重点施策</p> <p>中国産冷凍ギョウザによる薬物中毒事案をはじめとした輸入食品に対する不安や、一連の食品表示偽装事案などへの不信が大きくなっています。そこで、県として特に力を入れて取り組む4つの施策を「重点施策」として位置づけます。</p> <p>重点1 検査体制の強化</p> <p>ポジティブリスト制度の導入や、中国産冷凍ギョウザによる薬物中毒事件等の発生を踏まえ、検査対象農薬の範囲の拡大や、輸入食品の検査等の強化を図っていきます。</p> <p>また、東京電力福島第一原子力発電所の原子力事故による食品の放射性物質汚染という事態を受け、県内に流通する食品の放射性物質検査を行います。</p>	<p>重点施策</p> <p>中国産冷凍ギョウザによる薬物中毒事案をはじめとした輸入食品に対する不安や、一連の食品表示偽装事案などへの不信が大きくなっています。そこで、県として特に力を入れて取り組む4つの施策を「重点施策」として位置づけます。</p> <p>重点1 検査体制の強化</p> <p>ポジティブリスト制度の導入や、中国産冷凍ギョウザによる薬物中毒事件等の発生を踏まえ、検査対象農薬の範囲の拡大や、輸入食品の検査等の強化を図っていきます。</p>
<p>8 具体的な行動展開</p> <p>着眼点1 安全な食品の供給確保</p> <p>(2) 検査及び監視の体制の整備</p> <p>アクション13 無承認無許可医薬品に該当する健康食品に対する指導</p> <p>重点1 アクション14 輸入食品の検査</p> <p>輸入加工食品の検査の導入</p> <p>県では、従来より、県内を流通する輸入農産物等の残留農薬検査等を行っていますが、消費者の輸入食品に対する不信感が高まっているため、流通段階における輸入加工食品の検査も実施していきます。</p> <p>重点1 アクション33 食品中の放射性物質の検査</p> <p>食品の放射性物質検査の実施</p> <p>東京電力福島第一原子力発電所の原子力事故による食品の放射性物質汚染という事態を受け、県内に流通する食品の放射性物質検査を行います。</p>	<p>8 具体的な行動展開</p> <p>着眼点1 安全な食品の供給確保</p> <p>(2) 検査及び監視の体制の整備</p> <p>アクション13 無承認無許可医薬品に該当する健康食品に対する指導</p> <p>重点1 アクション14 輸入食品の検査</p> <p>輸入加工食品の検査の導入</p> <p>県では、従来より、県内を流通する輸入農産物等の残留農薬検査等を行っていますが、消費者の輸入食品に対する不信感が高まっているため、流通段階における輸入加工食品の検査も実施していきます。</p>

中間見直し（案）				現行計画			
アクション6 食中毒の予防対策				アクション6 食中毒の予防対策			
数値目標等				数値目標等			
項 目	現 状 値	中間目標値	最終目標値	項 目	現 状 値	中間目標値	最終目標値
	平成19年度	平成23年度	平成25年度		平成19年度	平成23年度	平成25年度
中小規模調理施設における 収去検査の適合率	80%以上	85%以上	90%以上	中小規模調理施設における 点検項目への適合率(全項目)	80%以上	85%以上	90%以上
アクション13 無承認無許可医薬品に該当する健康食品に対する指導				アクション13 無承認無許可医薬品に該当する健康食品に対する指導			
数値目標等				数値目標等			
項 目	現 状 値	中間目標値	最終目標値	項 目	現 状 値	中間目標値	最終目標値
	平成19年度	平成23年度	平成25年度		平成19年度	平成23年度	平成25年度
健康食品県民講座	11回 延べ参加者967人	11回 延べ参加者500人	11回 延べ参加者500人	県民向け講座	11回 延べ参加者967人	11回 延べ参加者500人	11回 延べ参加者500人
アクション19 地産地消の推進				アクション19 地産地消の推進			
数値目標等				数値目標等			
項 目	現 状 値	中間目標値	最終目標値	項 目	現 状 値	中間目標値	最終目標値
	平成19年度	平成23年度	平成25年度		平成19年度	平成23年度	平成25年度
学校給食における県内産野菜の利用量	723 t / 年	1,000 t / 年	1,100 t / 年	学校給食における県内産野菜の利用量	723 t / 年	1,000 t / 年	1,200 t / 年

中間見直し（案）	現行計画
<p>アクション20 トレーサビリティの推進</p> <p>目 的 食の安全と安心の確保のため、誰がどこでどのように生産し、どのような流通経路を経て消費へ至るのかを把握できるトレーサビリティシステムを推進します。</p> <p>現状・課題 食品に対する信頼が揺らぐ中で、どういった農薬をどのように使っていたのかといった生産・流通上の履歴がはっきりしている農産物、食品を購入したいという消費者ニーズが高まっています。</p> <p>これまで農産物のトレーサビリティシステムの構築を県下全域で推進するため、「トレーサビリティシステム推進会議」を設置し平成 17 年 3 月に「岐阜県農林畜水産物トレーサビリティシステム推進基本方針」を策定しました。</p> <p>また、県下 12 農協のうち 11 農協において米を対象としたシステム構築を行い、平成 17 年度実績では県下の農協に出荷された米の約 80%がトレーサ可能となった他、県下で生産されるすべての小麦において栽培履歴及び品質確認が可能となりました。</p> <p>今後においても、米麦大豆といった水田作物のほか、トマト、ほうれんそう、えだまめ、だいこんといった本県の主要野菜におけるトレーサビリティシステムによる生産履歴の確認及び適切な保管システムに対する取り組みを進める必要があります。</p> <p>また、「<u>米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律</u>」（以下、「米トレーサビリティ法」という。）が平成 23 年 7 月から完全に施行されたことに伴い、<u>米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達が適切に行われるよう、監視指導を行っていく必要があります。</u></p>	<p>アクション20 トレーサビリティの推進</p> <p>目 的 食の安全と安心の確保のため、誰がどこでどのように生産し、どのような流通経路を経て消費へ至るのかを把握できるトレーサビリティシステムを推進します。</p> <p>現状・課題 食品に対する信頼が揺らぐ中で、どういった農薬をどのように使っていたのかといった生産・流通上の履歴がはっきりしている農産物、食品を購入したいという消費者ニーズが高まっています。</p> <p>これまで農産物のトレーサビリティシステムの構築を県下全域で推進するため、「トレーサビリティシステム推進会議」を設置し平成 17 年 3 月に「岐阜県農林畜水産物トレーサビリティシステム推進基本方針」を策定しました。</p> <p>また、県下 12 農協のうち 11 農協において米を対象としたシステム構築を行い、平成 17 年度実績では県下の農協に出荷された米の約 80%がトレーサ可能となった他、県下で生産されるすべての小麦において栽培履歴及び品質確認が可能となりました。</p> <p>今後においても、米麦大豆といった水田作物のほか、トマト、ほうれんそう、えだまめ、だいこんといった本県の主要野菜におけるトレーサビリティシステムによる生産履歴の確認及び適切な保管システムに対する取り組みを進める必要があります。</p>

中間見直し（案）	現行計画												
<p>対 策</p> <p>トレーサビリティシステム構築の前提には、生産者による生産履歴情報の記帳を含めた農業生産工程管理（Good Agricultural Practices:GAP）の普及が必須のため、その取り組みを促進します。</p> <p>また、<u>米トレーサビリティ法に基づく監視指導を行います。</u></p>	<p>対 策</p> <p>トレーサビリティシステム構築の前提には、生産者による生産履歴情報の記帳を含めた農業生産工程管理（Good Agricultural Practices:GAP）の普及が必須のため、その取り組みを促進します。</p>												
<p>関係者の役割</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="152 520 387 746">行政</td> <td data-bbox="394 520 1099 746"> <ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステム構築の前提となるGAPに関する積極的な情報提供を行う。 ・ トレーサビリティシステム構築に必要な情報関連機器の導入を支援し、その構築を促進する。 ・ <u>米トレーサビリティ法に基づく監視指導を行う。</u> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="152 751 387 932">食品関連事業者</td> <td data-bbox="394 751 1099 932"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産履歴情報、流通小売情報の記帳等に積極的に取り組む。 ・ トレーサビリティシステムの構築に積極的に取り組む。 ・ <u>県が実施する監視指導に対する理解と協力を努める。</u> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="152 936 387 1070">消費者</td> <td data-bbox="394 936 1099 1070"> <ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステムについての知識の向上に努める。 ・ 食品関連事業者の食の安全確保に対する監視に努める。 </td> </tr> </table>	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステム構築の前提となるGAPに関する積極的な情報提供を行う。 ・ トレーサビリティシステム構築に必要な情報関連機器の導入を支援し、その構築を促進する。 ・ <u>米トレーサビリティ法に基づく監視指導を行う。</u> 	食品関連事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産履歴情報、流通小売情報の記帳等に積極的に取り組む。 ・ トレーサビリティシステムの構築に積極的に取り組む。 ・ <u>県が実施する監視指導に対する理解と協力を努める。</u> 	消費者	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステムについての知識の向上に努める。 ・ 食品関連事業者の食の安全確保に対する監視に努める。 	<p>関係者の役割</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1137 520 1373 703">行政</td> <td data-bbox="1379 520 2087 703"> <ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステム構築の前提となるGAPに関する積極的な情報提供を行う。 ・ トレーサビリティシステム構築に必要な情報関連機器の導入を支援し、その構築を促進する。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1137 708 1373 842">食品関連事業者</td> <td data-bbox="1379 708 2087 842"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産履歴情報、流通小売情報の記帳等に積極的に取り組む。 ・ トレーサビリティシステムの構築に積極的に取り組む。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1137 847 1373 981">消費者</td> <td data-bbox="1379 847 2087 981"> <ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステムについての知識の向上に努める。 ・ 食品関連事業者の食の安全確保に対する監視に努める。 </td> </tr> </table>	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステム構築の前提となるGAPに関する積極的な情報提供を行う。 ・ トレーサビリティシステム構築に必要な情報関連機器の導入を支援し、その構築を促進する。 	食品関連事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産履歴情報、流通小売情報の記帳等に積極的に取り組む。 ・ トレーサビリティシステムの構築に積極的に取り組む。 	消費者	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステムについての知識の向上に努める。 ・ 食品関連事業者の食の安全確保に対する監視に努める。
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステム構築の前提となるGAPに関する積極的な情報提供を行う。 ・ トレーサビリティシステム構築に必要な情報関連機器の導入を支援し、その構築を促進する。 ・ <u>米トレーサビリティ法に基づく監視指導を行う。</u> 												
食品関連事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産履歴情報、流通小売情報の記帳等に積極的に取り組む。 ・ トレーサビリティシステムの構築に積極的に取り組む。 ・ <u>県が実施する監視指導に対する理解と協力を努める。</u> 												
消費者	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステムについての知識の向上に努める。 ・ 食品関連事業者の食の安全確保に対する監視に努める。 												
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステム構築の前提となるGAPに関する積極的な情報提供を行う。 ・ トレーサビリティシステム構築に必要な情報関連機器の導入を支援し、その構築を促進する。 												
食品関連事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産履歴情報、流通小売情報の記帳等に積極的に取り組む。 ・ トレーサビリティシステムの構築に積極的に取り組む。 												
消費者	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサビリティシステムについての知識の向上に努める。 ・ 食品関連事業者の食の安全確保に対する監視に努める。 												

中間見直し（案）				現行計画			
数値目標等				数値目標等			
項目	現状値	中間目標値	最終目標値	項目	現状値	中間目標値	最終目標値
	平成19年度	平成23年度	平成25年度		平成19年度	平成23年度	平成25年度
生産履歴情報の記帳の推進 （GAPの取組件数）	—	20件	60件	生産履歴情報の記帳の推進 （GAPの取組件数）	—	20件	60件
米トレーサビリティ法に基づく 立入検査	—	—	500件/年				
アクション 22 県民を対象とした講習会等の開催				アクション 22 県民を対象とした講習会等の開催			
数値目標等				数値目標等			
項目	現状値	中間目標値	最終目標値	項目	現状値	中間目標値	最終目標値
	平成19年度	平成23年度	平成25年度		平成19年度	平成23年度	平成25年度
健康食品県民講座	11回 延べ参加者967人	11回 延べ参加者500人	11回 延べ参加者500人	無承認無許可医薬品に 該当する健康食品講座	11回 延べ参加者967人	11回 延べ参加者500人	11回 延べ参加者500人

中間見直し（案）	現行計画
<p>アクション 33 食品中の放射性物質の検査</p> <p>目 的</p> <p><u>東京電力福島第一原子力発電所の原子力事故による食品の放射性物質汚染という事態を受け、県内に流通する食品について、放射性物質の基準に適合しているかどうかを確認します。</u></p> <p>現状・課題</p> <p><u>平成 23 年 3 月 11 日、東北地方太平洋沖地震とこれに伴う津波が発生し、被災した東京電力福島第一原子力発電所からは、大量の放射性物質が海へ漏出、大気へ飛散し、空気、土壌、水、食品等が汚染されるという事態が生じました。</u></p> <p><u>食品による内部被ばくを防ぐため、国は、平成 23 年 3 月 17 日から、食品に含まれる放射性物質について暫定規制値を定め、規制を行ってきました。</u></p> <p><u>平成 24 年 4 月 1 日からは、より一層、食品の安全と安心を確保するため、年間の線量の上限を「1 ミリシーベルト」とする新たな基準値が適用されています。</u></p> <p><u>食品中の放射性物質の検査については、国が定めたガイドラインに基づいて、東日本の 17 都県で計画的に検査が行われ、基準値を超えた食品については、食品衛生法により廃棄、回収等の必要な措置がとられることになっています。</u></p> <p><u>食品の放射性物質汚染は長期にわたる問題であり、岐阜県としても、県内に流通する食品について、継続的に検査を行い、基準に適合しているかどうかを確認するとともに、県民の皆さんに情報提供をしていく必要があります。</u></p> <p><u>また、全国の検査結果等の状況に応じて、生産段階における県内産農畜水産物の放射性物質検査を行っていく必要があります。</u></p>	<p>（新規追加）</p>

中間見直し（案）	現行計画														
<p>対 策</p> <p>① 県内に流通する食品の放射性物質検査を行います。</p> <p>② 必要に応じて、生産段階における県内産農畜水産物の放射性物質検査を行います。</p> <p>③ ホームページなどを通じて、県民の皆さんに、検査結果を含め、適切な情報提供を行います。</p> <p>関係者の役割</p> <table border="1" data-bbox="152 564 1102 799"> <tr> <td data-bbox="152 564 385 655">行 政</td> <td data-bbox="387 564 1102 655"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内に流通する食品の放射性物質検査を行う。 ・ 検査結果を含め、適切な情報提供を行う。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="152 657 385 703">食品関連事業者</td> <td data-bbox="387 657 1102 703"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県が実施する検査に対する理解と協力を努める。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="152 705 385 799">消 費 者</td> <td data-bbox="387 705 1102 799"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 放射性物質に関する知識を深めるとともに、食品の放射性物質汚染に関する情報収集に努める。 </td> </tr> </table> <p>数値目標等</p> <table border="1" data-bbox="152 890 1102 1075"> <thead> <tr> <th data-bbox="152 890 680 984" rowspan="2">項 目</th> <th data-bbox="683 890 913 936">現 状 値</th> <th data-bbox="916 890 1102 936">最終目標値</th> </tr> <tr> <th data-bbox="683 938 913 984">平成 23 年度</th> <th data-bbox="916 938 1102 984">平成 25 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="152 986 680 1075">県内に流通する食品の放射性物質検査</td> <td data-bbox="683 986 913 1075">二</td> <td data-bbox="916 986 1102 1075">80 検体／年</td> </tr> </tbody> </table>	行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内に流通する食品の放射性物質検査を行う。 ・ 検査結果を含め、適切な情報提供を行う。 	食品関連事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県が実施する検査に対する理解と協力を努める。 	消 費 者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放射性物質に関する知識を深めるとともに、食品の放射性物質汚染に関する情報収集に努める。 	項 目	現 状 値	最終目標値	平成 23 年度	平成 25 年度	県内に流通する食品の放射性物質検査	二	80 検体／年	
行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内に流通する食品の放射性物質検査を行う。 ・ 検査結果を含め、適切な情報提供を行う。 														
食品関連事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県が実施する検査に対する理解と協力を努める。 														
消 費 者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放射性物質に関する知識を深めるとともに、食品の放射性物質汚染に関する情報収集に努める。 														
項 目	現 状 値	最終目標値													
	平成 23 年度	平成 25 年度													
県内に流通する食品の放射性物質検査	二	80 検体／年													

中間見直し（案）

現行計画

○新たな基準値

新たな基準値は、東京電力福島第一原子力発電所事故を受け、事故後の長期的な状況に対応するものであることから、比較的半減期が長く、長期的な影響を考慮する必要がある放射性物質が対象とされています。

具体的には、原子力安全・保安院の評価に基づき大気中に放出されたと考えられる放射性物質のうち、半減期が1年以上の放射性物質すべて（セシウム134、セシウム137、ストロンチウム90、プルトニウム、ルテニウム106）が対象とされています。

規制対象の放射性物質のうち、セシウム以外の放射性物質については測定に非常に時間がかかることから、移行経路ごとに放射性セシウムとの比率を算出し、合計して年間1ミリシーベルトを超えないように放射性セシウムの基準値が設定されています。

放射性セシウムとの比率の計算は、穀類、乳製品といった食品分類ごとに行っており、放射性物質の移行に関する食品ごとの特性も考慮されています。

放射性セシウムの基準値 (単位：ベクレル/kg)

食品群	一般食品	乳児用食品	牛乳	飲料水
基準値	100	50	50	10

用語解説

放射性物質	放射線を出す能力(放射能)を持つ物質のこと。
放射線	粒子線や電磁波のこと。アルファ線、ベータ線、ガンマ線など。
シーベルト	放射線による人体への影響の大きさを表す単位。記号はSv。 1シーベルト(Sv) = 1,000ミリシーベルト(mSv) 1ミリシーベルト(mSv) = 1,000マイクロシーベルト(μSv)
ベクレル	放射性物質が放射線を出す能力(放射能)の強さを表す単位。記号はBq。

県ホームページに、食品の放射性物質汚染に関する情報を掲載しています。

「食品の放射性物質汚染に関する情報」

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/kurashi-chiikidukuri/syoku-anzen-anshin/>